

学校の沿革

- 昭 55.6.25 勸修中学校分校建設促進委員会発足
- 60.3.15 大宅山田に建設用地確保。ただちに埋蔵文化財試掘調査開始
- 61.3.26 勸修中学校東分校の通学区が大宅小学校通学区と決定される
- 61.4.1 勸修中学校内に勸修中学校東分校として発足する。東分校教頭（野町常治）以下
21名の教職員、生徒数512名（1・2年12学級）
- 61.7.1 東分校建設のための起工式（本館・屋内体操場・格技場・プール等）
- 61.9.16 東分校の校名を大宅中学校として校章を内定する
- 62.1.21 東分校を大宅中学校として校歌を決定する（作詞 花房亀蔵氏、作曲 津田治巳
氏）
- 62.3.13 京都市議会において東分校の校名を京都市立大宅中学校と決定される
- 62.3.24 新設校舎・本館・屋内体操場・格技場等が完成
山本秀男氏より、京都市立大宅中学校の校旗・生徒会旗が寄贈される
- 62.4.1 京都市立大宅中学校として開校。初代校長として、野町常治先生が就任
（教職員34名 生徒数791名 19学級）
- 62.4.2 京都市教育委員会により開校式が挙行される。東分校建設促進委員会及び個人よ
り、屋内体操場緞帳等が寄贈される
- 62.4.9 第一回入学式挙行（新入生285名 2年生257名 3年生253名）
- 62.4.28 京都東部ライオンズクラブより、校門付近に「大宅廃寺跡」の石碑及び説明碑が
寄贈される
- 62.4.30 初代PTA会長として河村孟治氏が選出される。大宅中学校育友会の名称が大宅
中学校PTAと改称される
- 62.5 東分校建設促進委員会より、玄関前庭園が寄贈される
- 62.6.30 学校全敷地の整備と植樹完了
- 62.8.25 騒音対策対象19教室に空調機器設置完了
- 63.3.15 第一回卒業式挙行（卒業生 251名）
- 63.5.24 第二代PTA会長として、吉川晋夫氏が選出される
- 63.7.11 大宅自治連合会・教育文化振興会より、マーチングドラム一式が寄贈される
- 平成.3.10 第三代PTA会長として、河内正晴氏が選出される
- 元.4.1 第二代校長として、山本光治先生着任
- 元.5.29 文部省指定 武道指導推進校決定
- 元.11.3 大宅自治連合会・教育文化振興会より、コルネット2本が寄贈される
- 2.3.5 第四代PTA会長として、中本 隆氏が選出される
西川造園より、中庭に＜紅しだれ桜＞＜しだれ桜＞＜黒松＞＜やまもみじ＞
＜亀田竹＞が寄贈される。

- 2.4.15 大宅学区開設 20 周年記念事業実行委員会・村岡 徹先生・宇佐美松鶴堂より格
技場壁面に＜精力善用＞＜自他共栄＞2 面が寄贈される
- 2.5.9 武道指導一年次報告
- 2.11.16 武道指導二年次報告
- 3.3.8 第五代 P T A 会長として、山手重信氏が選出される
- 3.11.7 日本学校体育連合会より、保健体育指導優秀校表彰
- 3.11.8 武道指導三年次報告
- 4.1.4 第三代校長として、金子英俊先生着任
- 4.3.5 第六代 P T A 会長として、志賀輝男氏が選出される
- 5.3.6 第七代 P T A 会長として、岩崎徹也氏が選出される
- 5.4.1 第四代校長として、佐々木進先生着任
- 5.9.8 体育更衣棟建設完了
- 6.3.5 第八代 P T A 会長として、坂根健介氏が選出される
- 6.3.25 坂根造園より、中庭に＜黒松＞、玄関前庭園に＜しめい吉野桜＞が寄贈される
- 7.3.4 第九代 P T A 会長として、中田幸夫氏が選出される
- 7.4.1 第五代校長として、山崎嘉久先生着任
- 8.3.2 第十代 P T A 会長として、藤岡克文氏が選出される
- 8.9.20 給水設備修繕完了
- 8.10.5 創立十周年記念行事開催。林 行男氏より、屋内体操場暗幕一式が寄贈される
- 8.11.3 大宅自治連合会・教育文化振興会より、十周年記念事業費として、金二十万円の
寄贈（十周年記念碑の費用として活用）を受ける
- 9.3.1 第十一代 P T A 会長として、松林正高氏が選出される
- 10.3.17 第十二代 P T A 会長として、坂根健介氏が選出される
- 10.4.1 第六代校長として、白崎友久先生着任
- 11.3.6 第十三代 P T A 会長として、富田藪明氏が選出される
- 12.3.10 体育館への屋根付き渡り廊下完了
- 12.3.4 第十四代 P T A 会長として、水上 優氏が選出される
- 12.8 本館床 P タイル改修完了
- 12.9 カウンセリングルームを南棟 2 階に設置
- 13.1 奈良街道沿い植え込み整備完了
- 13.3 教育文化振興会より、安全ミラー（奈良街道出口）が寄贈される
- 13.3.3 第十五代 P T A 会長として、水上 優氏（二年連続）が選出される
- 13.3.19 坂根造園より、前庭に桜苗木 3 本が寄贈される
- 13.9 本館 1 階給食室、進路指導室・中棟 2 階いきいき交流ルームを設置
- 13.10 北棟 2 階元 L L 教室に図書室を移動、開館
- 14.1 教育文化振興会より、ウォータークーラー（一台）が寄贈される

- 14.3.2 第十六代PTA会長として、藤田晃一氏が選出される
- 14.4.1 第七代校長として、足立 徹先生着任
- 14.5 国立教育研究所・地域指定（14/15年度 生きる力を育む読書活動推進事業）
- 14.9.19 中棟1階快適トイレ完了
- 14.11.1 雨水タンク設置
- 15.2.1 教育文化振興会より、大型石油暖房機が寄贈される
- 15.2.2 地域委員会より、体育館右手袖幕一式が寄贈される
- 15.3 第十七代PTA会長として、北村伸史氏が選出される
- 15.4 学校二期制開始
- 15.5 京都市指定（15/16/17年度 21世紀学校づくりステップアップスクール「小中連携」）
- 15.11.5 校舎西側防球ネット完了
- 16.2.10 教育文化振興会より、体育館舞台幕が寄贈される
- 16.3 第十八代PTA会長として、桑山 謙氏が選出される
- 16.4 文部科学省（16年度から 構造改革教育特区「小中一貫教育」）
- 17.2.22 21世紀学校づくり2年次報告
- 17.3.8 普通教室空調設備10教室（騒音対策の教室を除く）完了
- 17.3.10 教育文化振興会より、ブルーヒーター（2台）が寄贈される
- 17.3.13 玄関前とスロープタイル補修工事及びグラウンド倉庫の屋根修理完了
- 17.3 第十九代PTA会長として、小林一弘氏が選出される
- 17.4.1 第八代校長として、室 保次先生着任
- 17.5. グラウンド周囲の樹木剪定
- 17.7 教育文化振興会「ウォータークーラー2台」寄贈
- 17.9 吹奏楽 楽器配分
- 18.1.25 校内情報通信網設備工事完了
- 18.2.23 21世紀学校づくり3年次・教育報告
- 18.3.13 玄関前タイル補修工事
- 18.3 第二十代PTA会長として、福井洋介氏が選出される
- 18.8 グラウンド夜間照明設置
- 18.8.31 教育特区小中一貫教育研究報告会
- 18.9.30 創立20周年式典・祝賀会開催
- 18.9 20周年記念として 照明付掲示板が設置される
- 18.12 多目的室（3階）床全面改修
- 19.1 図書館 図書カウンター新調
- 19.2 南棟1階トイレ全面改修
- 19.3 第二十一代PTA会長として 福井洋介氏（2年連続）が選出される

- 19. 4 京都市「LD等支援のための通級指導実践研究校」指定
- 19. 5 南棟西階段の昇降機が設置される
- 19. 6 通級指導教室の整備完成
- 19.11 グランド全面改修完成
- 20. 3 第二十二代PTA会長として、宇田順子氏が選出される
- 20. 4 京都市「小中一貫教育推進校」指定
- 20.11.21 教育特区小中一貫教育研究報告会
- 21. 3 第二十三代PTA会長として、由良 稔氏が選出される
- 21. 4. 1 第九代校長として、衛藤明夫先生着任
- 21. 4 研究指定「小中一貫校としてのLD等通級指導教室の取組について」（市教委）
- 21. 4 早期工学人材育成事業について京都市教育委員会の指定を受ける
- 21. 6 京都市立堀川高校コアSSH（スーパーサイエンスハイスクール）連携校として指定を受ける
- 21. 9 総合的な学習の時間を利用した生き方探究教育（大宅版）のスタートをきる
- 21. 9.25 2年企業講話（JR西日本）早期工学人材育成事業と連携
- 22. 3 第二十四代PTA会長として、由良 稔氏（2年連続）が選出される
- 22. 4 女子バスケットボール部、柔道部が創設される
- 22. 4 岩屋太鼓の演奏が生徒会本部を中心に始まる
- 22.11.11 小中一貫教育、キャリア教育（コアSSH ポスターセッションの取組など）において、京都市教育委員会より表彰を受ける
- 23. 1.14 キャリア教育において文部科学大臣賞を受賞
- 23. 3 第二十五代PTA会長として、東 健司氏が選出される
- 23. 4 ポスターセッションの取組が全学年で実施される
- 24. 3 生き方探究教育（キャリア教育）の更なる充実が進む。
全市へ発信するための研修冊子が完成
第二十六代PTA会長として、東 健司氏（2年連続）が選出される
- 24. 4 ポスターセッションの取組が全学年で引き続き実施される
- 25. 2. 8 小中一貫教育の一環として、小英研全国発表に参加、協力する
- 25. 3 生き方探究教育（キャリア教育）について全市の牽引的役割を果たす
研究冊子が完成
第二十七代PTA会長として、東 健司氏（3年連続）が選出される
- 25. 4. 1 第十代校長として、西村弘滋先生着任
- 25. 5 京都市立堀川高校コアSSH（スーパーサイエンスハイスクール）連携校として指定を受ける
- 25.8 図書館の「ビフォアアフター」で図書館がリニューアルされる
- 25.11.5 3年生のポスターセッションが行われる

- 26.1.21 「ふれあいトーク大宅中」が実施される
2年生のポスターセッションが行われる
- 26.3.7 1年生のポスターセッションが行われる
- 26.3 第二十八代PTA会長として、山村 俊雄氏が選出される
- 26.5 京都市立堀川高校コアSSH（スーパーサイエンスハイスクール）連携校として指定を受ける
- 26.7 文部科学省より「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の研究指定を受ける
- 26.8 京都市教育委員会より「京都市英語教育強化拠点校」に指定される